

無料相談の窓口一覧



地域連携課 ☎229-3105 FAX229-3366

法的な困りごとや、人権、交通事故、犯罪被害など、各分野の無料相談窓口と毎月の相談日を市ホームページでご案内しています。

無料相談窓口(一部抜粋)

内容	相談日	問い合わせ
消費生活相談	平日9時～12時、13時～16時	津市消費生活センター ☎229-3313
男女共同参画のための法律相談(要予約)	第2木曜日10時～12時、13時～15時	男女共同参画室 ☎229-3103
カウンセラー相談(予約優先)	第1～4火曜日13時～18時、第3金曜日17時～19時	
女性相談	平日9時～16時	女性相談室 ☎229-3400
外国人住民向けの相談	平日8時45分～16時	市民交流課 ☎229-3146
産業カウンセラーによるメンタルヘルス相談(要予約)	第2金曜日、第4水曜日18時～20時	商業振興労政課 ☎229-3114

男女共同参画に係る スタッフ募集



男女共同参画室 ☎229-3103 FAX229-3366

男女が支え合い、いきいきと暮らせるまちを目指して、毎年開催している男女共同参画フォーラムの企画・運営、男女共同参画情報紙「つばさ」の企画などにボランティアとして参加してみませんか。

男女共同参画フォーラム実行委員

内容 企画・運営

対象 市本庁舎などで開催する会議に参加できる人

男女共同参画情報紙「つばさ」編集スタッフ

内容 企画・取材・編集

対象 市本庁舎などで開催する編集会議に参加できる人

いずれも

申し込み 男女共同参画室にある申込用紙に必要な事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで男女共同参画室(〒514-8611 住所不要、☎229-3103 @city.tsu.lg.jp)へ ※申込用紙は、市ホームページからもダウンロード可

締め切り 4月10日(金)必着

歴史散歩

231

藤堂高虎と豊臣秀長

若き日の藤堂高虎は、自らが仕える主人を求め、幾人かの人物の下を渡り歩いたことがよく知られています。その末にたどりついたのが豊臣秀吉の弟で、今年の大河ドラマ『豊臣兄弟!』の主人公である豊臣秀長です。

江戸時代後期に編纂され、高虎の生涯を記した『高山公実録』によると、秀長に仕えたのは天正4(1576)年の21歳の時で、禄300石を受けて与吉から与右衛門に名を改めています。その後、秀長旗下で播磨国(兵庫県南部)に移り、三木城攻めで賀古六郎衛門を討ち取るなどの武功を挙げました。

天正8年には、但馬国(兵庫県北部)に移り、翌9年には一揆鎮圧の活躍が認められて3000石の加増を受けます。戦での活躍が認められた26歳のこの年、高虎は但馬国養父の地で、一色修理大夫の娘(久芳夫人)と結婚します。

伴侶を得た高虎は、本能寺の変後の山崎の戦いや賤ヶ岳合戦、これに続く紀伊国平定の戦功もあり、1万石の大名格へと出世します。秀長軍の先鋒で出陣した九州平定後の天正15年には、2万石の大名となり、紀伊国粉河(和歌山県)で居館を構えています。

しかし、天正19年の秀長の死、そして文禄4(1595)年の嗣子秀保の相次ぐ死により、大和納言家(豊臣秀長家)との関係は終焉を迎えてしまいます。

生涯仕えようと決めた主人秀長を失い、一度は武士の身分を捨てて高野山に出家するものの、秀吉に請われて再び武士として還俗した高虎は、秀吉や徳川家康のもとで補佐役に徹します。そして勇猛な武士としての側面に加え、各地の築城や改築を指揮した技術者として、その才能を発揮していくこととなります。

生涯学習課

☎229-13251

☎229-13257

